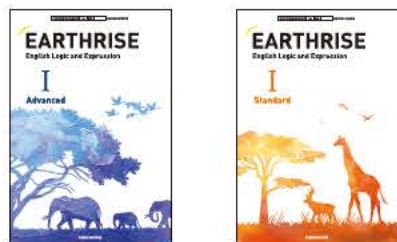


参考書『チャート式シリーズ EARTHRISE 総合英語』との連携で、文法学習をしっかりサポート

「チャート式シリーズ EARTHRISE 総合英語」とその準拠シリーズでは、表現活動の支えとなる文法をしっかり学べます。教科書と文法記列や例文がそろっているので、教科書と併用することで、文法学習と表現活動をバランスよく行うことができます。



紙面サンプルはこちら！



教科書 EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced/Standard



参考書 チャート式シリーズ EARTHRISE 総合英語

Key Expressions の例文には●をつけ、参照しやすくしています。

教科書 p.22 Key Expressions

★ Key Expressions Listening Quiz Q1. Q2.

- I've just returned from a short trip to Kyoto. (I.4)
⇒ 「(ちょうど)～したところだ」とく動作の完了を表すときは、(have + 過去分詞)の形を用いる。
- I've been to Kyoto many times. (I.6)
⇒ 「(今までに)～したことがある」という(経験)を表す。
- How long has he lived in Kyoto? — For five years. (II.7-8)
⇒ 「(今までずっと)～である」という(状態の継続)を表す。 See page 105 Expressions Plus

教科書 p.105 Expressions Plus(巻末：文法表現のまとめ)

Lesson 3 Expressions Plus 時を表す(完了形)

1 現在までの動作の完了・経験・状態の継続を表す have+ 過去分詞：現在完了形

① I've just returned from a short trip to Kyoto.
京都への小旅行から今ちょうど戻ったところです。〈動作の完了〉⇒ KE p. 22
⇒ 「(ちょうど今)～した」のように、現在までに完了している動作を表すのに現在完了形を使う。

② I've visited Kiyomizu-dera three times.
私は清水寺に3回行ったことがあります。〈経験〉
⇒ 「(今までに)～したことがある」のように、現在までの経験を表すのに現在完了形を使う。
⇒ 「～に行ったことがある」は、(have [has] been to ~)でも表せる。
I've been to Kyoto many times. (私は京都には何度も行ったことがある。)⇒ KE p. 22

③ How long has he lived in Kyoto? — For five years.
彼はどれくらい(の期間)京都に住んでいますか。—5年間です。〈状態の継続〉⇒ KE p. 22

表現活動に
つながる学習に

より詳しく
きめ細やかな学習に

教科書と参考書がリンク

参考書 p.88 解説

a) 状態の継続を表す：「(今まで)ずっと～である」

I have known Shota since I was a child. 42

● How long has he lived in Kyoto? — For five years. 43
(=He has lived in Kyoto for five years.)

42 私は子どものころから、ショウタを知っています。
43 彼はどれくらい(の期間)京都に住んでいますか。—5年間です。
(彼は5年間京都に住んでいます。)

▶ 「ずっと～である(←～という状態を(今も)もっている)」という現在までの状態の継続を表す。42では、「子どものころ」という過去の時点から現在まで

参考書 p.91
Tips for Expression!

Key Expressions で学んだ文法を
表現活動へとつなげるのに役立つ
コラムです。

★ Tips for Expression! 5 どういときに完了形を使うのか

現在完了形は、過去の出来事を現在の状況と関連づけて、現在の視点で表すという、日本語にはない時の概念である。過去形でなく、完了形を使うのはどのような場合か、確認しよう。

1. 完了・結果を表す場合

a) 1週間前に風邪をひいたけど、今は大丈夫です。
⇒ I caught a cold a week ago, but I'm OK now.
b) 風邪をひいたので、今日は家にいます。
a)の「風邪をひいた」は、1週間前(=過去)のことなので、過去形を使う。
⇒ I caught a cold a week ago, but I'm OK now.
b)も日本語では同じ「風邪をひいた」だが、続く「今日は(出かはずに)家にいる」から「今も風邪をひいている」ことが推測できる。よって、現在完了形を使う。
⇒ I've caught a cold, so I'll stay home today.

2. 経験を表す場合

【英文法ワークブック】

- Workbook for EARTHRISE English Grammar in 33 Stages
- Workbook for EARTHRISE English Grammar in 24 Stages
- Workbook for EARTHRISE English Grammar in 22 Stages

●体系的な文法学習をサポートする安心の EARTHRISE English Grammar シリーズ!

扱う文法内容(レッスン数)によりそれぞれ3種類のテキスト・ワークブックをご用意。学習プランにあわせてお選びいただけます。

【英文法テキスト】

EARTHRISE English Grammar in 33 Stages/EARTHRISE English Grammar in 24 Stages/EARTHRISE English Grammar in 22 Stages

参考書との連携

参考書との連携